

日本商業教育学会 埼玉支部 会報

★★ 埼玉の商業教育を創造する ★★

平成26年3月25日発行

埼玉支部内に研究部会発足

～ 平成25・26年度本部研究助成 ～

日本商業学会は、平成25・26年度全国大会統一テーマ「ビジネス（商業）教育の魅力を発信し、ビジネス（商業）教育の課題に対応する」を踏まえた、本部助成研究の指定を行いました。

埼玉支部は、「ビジネス（商業）教育の魅力を発信する」カテゴリーの「ビジネス情報分野」の担当となり、本年度埼玉支部総会において、埼玉支部内に研究部会を発足いたしました。研究成果は、平成26年度全国（北海道）大会にて発表いたします。

以下、本年度の活動報告をいたします。

【第1回】

- 6月29日（土） 県立浦和商業高等学校
 - ・ 支部内役割分担の検討
 - ・ 「情報処理の授業展開等に関するアンケート（県内商業高校向け）」の検討 等

※ 本アンケートは、7月～8月にかけて、埼玉県商業教育研究会加盟校80校に対して送付し、うち23校から回答がありました。なお、回答いただきました学校のうち希望

校に対しては研究論文（「学会論集」からの抜き刷り）をお送りする予定です。

【第2回】

- 8月25日（日） 県立浦和商業高等学校
 - ・ アンケート集計結果に関する協議
 - ・ 論文の組み立ての検討・協議
 - ・ 今後のスケジュールの検討 等

【第3回】

- 11月23日（土） さいたま市内
 - ・ 論文の柱立ての検討・協議 等

【第4回】

- 3月23日（日） 与野本町コミュニティセンター
 - ・ 論文の柱立ての検討・協議 等

今後は、論文記述や全国大会における発表準備を進めてまいります。本研究成果が「ビジネス（商業）教育の魅力を発信し、ビジネス（商業）教育の課題に対応する」ものとなり、多くの方々の教育実践の指針となることを目指し、鋭意努力してまいります。会員の皆様におかれましては、大いにご協力・ご活躍を期待しております。

支部総会・研究会報告

- 県立浦和商業高等学校
- 平成25年6月29日（土）

会場校運営組織や準備スケジュールなどについて活発な議論が行われました。

【特別講演】「教科商業の経営情報の現状と課題」

県立浦和商業高等学校 教頭 出井 孝一 先生

【議題】 ① 平成24年度活動報告、会計報告、② 平成25年度活動計画、予算（案）、③ 平成25・26年度本部助成研究について、④ 会費について、⑤ その他

【研究会】 本部助成研究について

【支部役員】

- 顧問 松井 隆
- 支部長 内田 靖
- 副支部長 西木 成男 三輪 全
- 幹事 白井 智也 辻本 秀樹
- 監事 浅見 和義 中山 望（敬称略）

【参加者数】 6名

■松山大学（愛媛県）

■平成 25 年 8 月 17・18 日（土・日）

全 国 大 会 報 告

統一論題「ビジネス（商業）教育の魅力を発信し、ビジネス（商業）教育の課題に対応する」のもと、第 24 回全国（愛媛）大会が開催されました。

【講演】 ①「学校法人経営の経験を通じて認識した会計教育の重要性と課題」松山大学前学長 森本三義 氏 ②「新学習指導要領の下での授業改善と学習評価」文部科学省教科調査官 西村修一 氏

【統一論題報告 1】 ①「マーケティング分野におけるケースメソッドを活用した授業展開」 ②『商業教育活性化方案の追求とその理論的考察のアプローチ』とりわけ、『一関活性化プログラム』の取り組みから『総合学習』への期待 ③「行政施策の調査研究」 ④『ビジネス教育（商業）の魅力を発信し、ビジネス（商業）教育の課題に対応する』における企業との連携体制について

【統一論題報告 2】 統一論題パネルディスカッション（本支部からは三輪氏が登壇）

【その他】 ①自由論題報告 10 本 ②日韓学術交流会 他

【本支部参加者】 内田 並木 三輪（敬称略）

関 東 部 会 報 告

●高崎商科大学（群馬県）

●平成 25 年 10 月 19 日（土）

【研究会発表及び発表者（所属・氏名）】

- 「本校会計科における職業会計人への挑戦」 一県内各校の簿記・会計教育の現状をふまえて一 群馬県立伊勢崎商業高等学校 佐藤 治彦 先生 渡辺 恵司 先生
- 「新科目『電子商取引』について」 東京都立第四商業高等学校 大 林 誠 先生
- 「体系的な商業教育について考える」 埼玉県立羽生実業高等学校 三ヶ尻 泰清 先生
- 「百貨店のビジネス活動に学ぶ」 一実践的商業教育の推進のために一 千葉県立千葉商業高等学校 西川 徳郎 先生

【特別講演】

- 「『富岡製糸場と絹産業遺産群』の世界遺産登録について」 富岡製糸場世界遺産伝導師協会 会長 近藤 功 先生

★実教出版株式会社

★平成 26 年 2 月 2 日（日）

本 部 研 究 会 報 告

午前に行われた理事会では、平成 26 年度全国（北海道）大会の発表について議論が行われました。侃侃諤諤の議論の末、統一論題「ビジネス（商業）教育の魅力を発信し、ビジネス（商業）教育の課題に対応する」に絞った発表とし、自由論題の募集は行わないこととなりました。午後の研究会は以下のとおりです。

【発表】 講演 1「今後の電子商取引の進展とネットショップ検定の取り組み」

一般財団法人ネットショップ能力認定機構 理事 杉 浦 治 先生

講演 2「高校生ビジネスプラングランプリの取り組みと商業高校への期待」

日本政策金融公庫 創業支援グループリーダー 森本 淳志 先生

【参加者】 内田 梶 西木 辻本 並木 三ヶ尻 三輪（敬称略）

*** トピックス *** ◇ 平成 26 年度関東部会（千葉支部主催） 10 月 18 日（土） Qiball（きぼーる） ◇ ◆ 平成 26 年度全国（北海道）大会 8 月 23 日（土）・24 日（日） 於：札幌学院大学 ◆ □ 本部事務局推薦理事に、文部科学省視学官 永井克昇氏と全商理事長 戸田勝昭氏が就任。本学会の知見拡大・各機関連携に大きな道筋が整う □